



新年あけましておめでとうございます

日頃のご愛顧を厚く御礼申し上げますとともに、
今年一年が最良の年でありますよう、心よりお祈りいたします

和の暦で楽しむ冬暮らし

春夏秋冬の四季を楽しんだ昔の日本人の知恵を知り、季節の変化を感じながら冬の暮らしを楽しんでみませんか。



昔の暦(旧暦)の基本を知ろう!

現在、私たちの使うカレンダーは新暦(太陽暦)ですが、かつての日本では旧暦(太陰太陽暦)という暦が用いられていました。そして春夏秋冬それぞれを6つに分けた「二十四節気」を季節の目安としていました。例えば冬は、

- ・冬が始まる「立冬」(11月上旬頃)、
- ・小雪がちらつき始める「小雪」(11月下旬頃)、
- ・本格的な冬を迎える「大雪」(12月上旬頃)、
- ・1年で最も夜が長くなる「冬至」(12月下旬頃)、
- ・寒さが厳しきなる「小寒」(1月上旬頃)、
- ・最も寒さが厳しくなる「大寒」(1月下旬頃)

と、冬の変化に沿った名が付けられています。

冬をもっと楽しむ行事あれこれ

昔から続く行事には、自然に寄り添って暮らした日本人の知恵が詰まっています。ここでは「食」に関する行事の一部をご紹介します。

- ・風邪を防ぐためにカボチャを食べ、風呂に柚子を浮かべる冬至の日。
- ・寿命が長く伸びるなどの縁起をかつぐとされる大晦日の夜に食べる年越しそば。
- ・1年の無病息災を祈る人日の節句(1月7日)の七草粥。
- ・神様に供えた鏡餅をお下がりとして頂く鏡開き。
- ・もともとは五穀をまいていたという節分の豆まき。

など。各行事は地域によって異なる事もあります。それぞれが暮らす地域の行事や風習を改めて見直してみれば、新しい発見があるかもしれません。家族で冬の行事を実践し、季節の変化を肌で感じてみてはいかがでしょうか。



暮らしメモ

屋外の自然を楽しむミッドテリア空間

季節や天候に左右されることなく、屋外の四季を家の中で楽しみたい…そんな願いを叶えてくれるミッドテリア空間に注目が集まっています。

ミッドテリア空間は、日光浴を楽しめるガラス張りのガーデンルームや日本家屋の縁側のような屋根のあるスペース。

屋外の自然と家の暮らしとをつなぐ、四季を満喫しリラックスできる空間です。



リラックスを演出するコーディネート

ゆったりとくつろげるミッドテリア空間を作るには、そのコーディネートも重要になってきます。

昼寝も出来るラウンジチェアから、床で伸び伸びと過ごせるような和テイストのクッションまで、多様な選択肢がありますので、それぞれのスタイルに合わせてリラックスできるものを選びましょう。

また、家族が多くの時間を過ごす日々の生活の中心となるリビングでも、四季を楽しむ事が可能です。

屋外との境目である窓のスペースをうまくコーディネートしたり、四季折々の花を飾ったりするなど、簡単にできる事から挑戦してみてください。



定休日のご案内

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※丸の付いている日が定休日です。

新築・増改築は
もちろん、キッチンや
トイレの改修など
ちょっとした事でも
お気軽に
ご相談下さい!!